

深草幼稚園のお友だちが遊びに来たよ♪



一年生の生活科の授業「あきといっしょに」の学習の中で作成した「あきのおもちゃ」を、深草幼稚園のお友だちにプレゼントしました。

園ではお友だちが、一年生のお兄さん、お姉さんが一生懸命作ってくれたおもちゃで仲良く遊んでいます。

幼稚園のお友だちは、もうすぐ小学校へ入学します。「小学校はどんなところかな?」「勉強ってどうやってするのかな?」子どもたちは不安や期待を胸に小学校入学を待ちわびています。

1月21日(木)、一年生のお兄さん、お姉さんにおもちゃのお礼の手紙を持って深草小学校へ遊びに来てくれました。今年度はコロナ感染防止の為、子どもたち同士の直接交流は出来ませんでしたが、深草幼稚園と深草小学校の幼小交流は毎年続けていただきたいと思います。

園児たちは廊下から一年生の授業を見せてもらい「授業の様子」「机やすい」「ランドセルを置くロッカー」を見ながら「一年生のクラスの人数が多いなあ」「ランドセルっていろんな色あるんやなあ」と真剣に見ていました。

給食の時間に校庭をお借りして凧上げもしました。広い校庭を走り回り時折強い風が吹き校舎3階よりも高く凧が舞い上がる場面もありました。園児たちは大喜びで凧上げを満喫したあと、「楽しかったあ」「お腹すいたなあ」と足早に深草幼稚園へと帰っていきました。

6年生の教室では給食中に校庭から楽しそうな声と窓から時折風に吹かれて色とりどりの凧が見えていたそうです。

幼稚園のお友だち、お手紙ありがとうございました。

(ひさすえ)

京都市立深草幼稚園ってどんなところ?

4月の入学を楽しみに思う反面、不安に思うことも多い子どもたちですが実際に学校に出掛け小学校の先生に会ったり教室で授業をする光景を見たりする事で子どもたちが楽しみに思う気持ちが膨らんだことと思います。

入学を前にこのような貴重な体験が出来るのも京都市立の幼稚園の特徴だと思います。深草幼稚園は2年保育ですが地域の未就園児さんが気軽に立ち寄れる園庭開放も行っています。

「0歳児～1歳児がたまご組」「2歳児がぶちひよこ組」に分かれています。2歳児のぶちひよこ組までは基本親子での参加になりますが、3歳児のひよこ組からは子どもを午前中預ける事ができます。

皆さんの幼稚園のイメージはどうでしょうか?「預かってもらえる時間が短い」「お弁当がいる」「働いていないお母さんが預ける」等保護者同士の交流がなければ他の幼稚園は「どんな保育内容なのか」「どんな活動をしているのか」解りませんよね。

深草幼稚園に入園出来るのは4歳児からですが入園してからは働く保護者のために18時まで、働いてなくても16時まで預かり保育を実施しています。経済的な面でも公立の幼稚園なので家計の負担もかなり少なく済むと思います。深草幼稚園では給食も週2回あり子どもたちは苦手なメニューも自分のペースで頑張って食べています。

深草幼稚園は公立の幼稚園なので小学校と同様PTAの活動があります。幼稚園のPTAでは、みんなが助け合いながら出来る活動をしています。子育て中のご家庭には様々な事情があると思いますが、子どもたちが伸び伸び育てる環境を整えてあげられるのは保護者の皆様です。深草の地域は比較的、保育園も幼稚園も選択肢が多く恵まれた環境ですが、深草幼稚園は随時、見学や体験等受付ております。お気軽に遊びに行ってみてはいかがでしょうか?

